

2025年度 総合型選抜（11月募集）課題型（プレゼンテーション）

理工学部 応用化学コース

1. プレゼンテーション課題

- ① 「マイクロプラスチック問題で大切なこと」の YouTube 講義を視聴してください（<https://youtu.be/H-DXpLonOgU>）。マイクロプラスチックについて、マイクロプラスチックの特徴・問題・原因について、まとめてください。また、得られた情報を整理して、自分なりに分析をしたうえでマイクロプラスチックに対する自分の解釈や意見について自分の言葉でまとめてください。
- ② 応用化学コースでどのような知識を習得したいのかを質問します。②は資料にまとめる必要はありません。（<https://appchem.kanto-gakuin.ac.jp/teachers/>）



2. 実施要領および諸注意

- ・ プレゼンテーションの方法については、A. 模造紙(A1用紙1枚)に手書きによる発表、B. PowerPoint等で作成し模造紙(A1用紙1枚)に印刷した資料による発表、C. PowerPointによるスライド発表の“A～C”のどれでもかまいません。また、方法による評価の差はありません。
- ・ 模造紙による発表の場合、当日までに完成させて持参してください。図や写真の貼り付け、カラーなど制限はありません。A4紙を貼り合わせてA1サイズとして使用してもかまいません。
- ・ PowerPointによる発表に必要なパソコンやプロジェクターなどは、全て大学で準備します。用意するパソコンはUSBメモリが使える、Microsoft社のOfficeがインストールされています。
- ・ 発表時間は10分、口頭試問は10分が目安です。

3. 評価の視点

- ・ プレゼンテーションと口頭試問が的確に行えるかと資料の完成度以外に応用化学を学習することへの意欲や熱意も評価対象とします。加えて、志望動機等に関する一般的面接内容でも評価を行います。
- ・ 課題に対する理解度と資料の整理などが重視されます。しっかりと調査して、自分の意見や分析を具体的に説明してください。
- ・ プレゼンテーションの構成が論理的であり、内容が一貫しているか。序論・本論・結論の流れがスムーズであり、各ポイントにおいて明確に伝えてください。
- ・ スライドや図などの視覚資料が効果的に使用されているかが評価されます。視覚資料の情報伝達の助けや理解促進に資料を効果的に利用してください。
- ・ 話し方や態度、声のトーンなど、明瞭で自信のある声で話してください。練習を重ねて、自然なプレゼンを目指してほしく、発表方法は自由としています。
- ・ 質問に対して柔軟に対応できるかも重要で、冷静に対応し自分の考えをしっかりと伝えてください。必ずしも正解を聞いているわけではありません。

【出願時に提出するもの】

提出物の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
指定書式の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無（書式指定なし）
提出物の作成方法	<input type="checkbox"/> ワードソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input type="checkbox"/> どちらでも可
提出方法	<input type="checkbox"/> 出願時（部） 用紙サイズ： 部数：

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの -：該当なし）

内容	要否	詳細・備考
課題の成果物	必	プレゼンテーションの方法A・Bの場合のみ 自分用：1部 用紙サイズ： A1 サイズ1枚
USBメモリの持参	必	プレゼンテーションの方法Cの場合のみ 指定されたファイル形式の資料（電子ファイル）のみを入れたもの。 ファイル名は「25-KGU 課題」とすること。 ※USBメモリの中は発表に使用するファイルを1つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。

パワーポイント発表者ツールの使用可否 （発表でパワーポイントを使用する場合のみ）	プレゼンテーションの方法Cの場合のみ使用可能
その他 大学側が準備するもの	PowerPointによるスライド投影による発表を選択する場合は、関連する機器は応用化学コースで準備します。

※大学で用意するPCのOSはWindows10、ソフトはoffice2019が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更はしないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。